

◎成長モニタリング調査結果

7月20日、22日に養殖ホタテガイ(赤川・床丹・三里)の成長モニタリング調査を行いました。

その結果、3年貝の成長は平年よりも低く、全重量で平年値 205.6g に対して 188.5g でした。また、それに伴い貝柱重量が軽く、歩留まりも低い値でした。

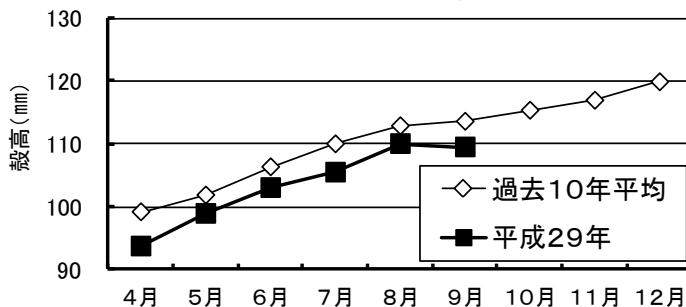
グリコーゲン量は4月は平年並みでしたが、5月に低下し、現在は平年(5.8%)より低い4.6%でした。

2年貝は殻高で過去5年平均(84.0)よりも小さい80.3mm、重量で過去5年平均(80.9)よりも軽い73.0g でした。

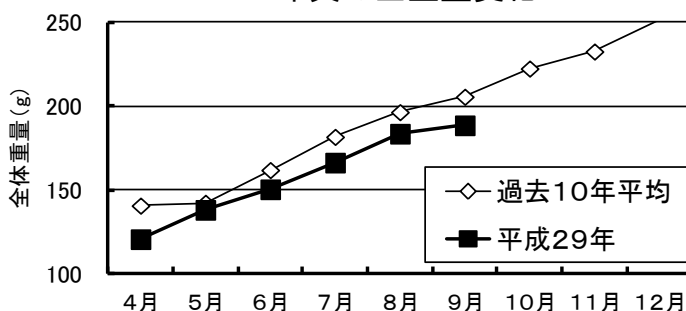
養殖3年貝のモニタリング調査結果

	9月(今回)	10年平均
殻高(mm)	109.5	113.6
重量(g)	188.5	205.6
貝柱(g)	27.4	32.2
歩留まり(%)	14.5	15.6
グリコーゲン(%)	4.6	5.8

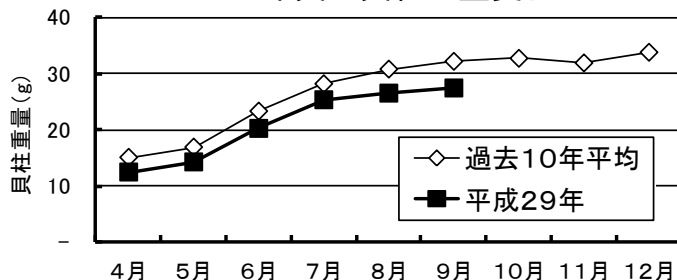
3年貝の殻高変化



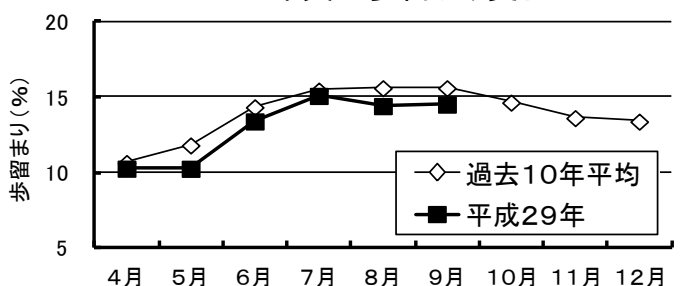
3年貝の全重量変化



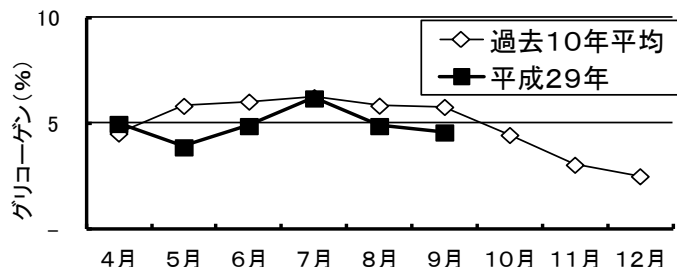
3年貝の貝柱重量変化



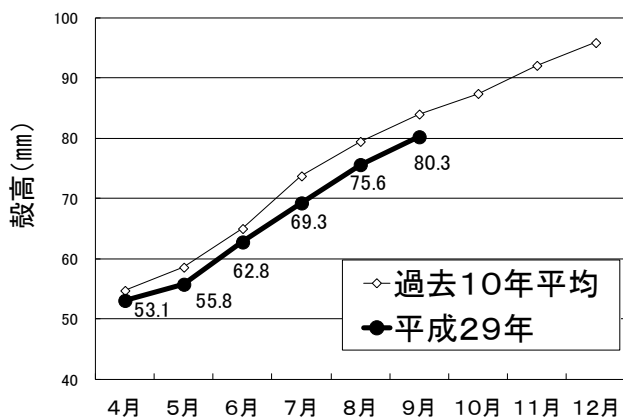
3年貝の歩留まり変化



3年貝のグリコーゲン量変化

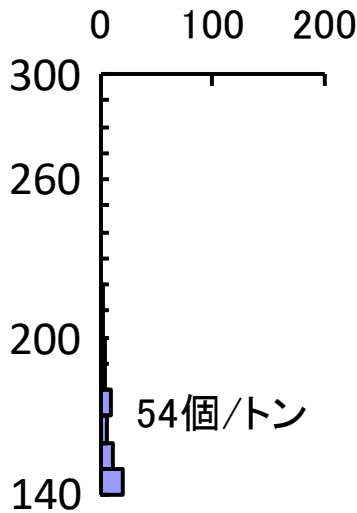


2年貝の成長状況(殻高)

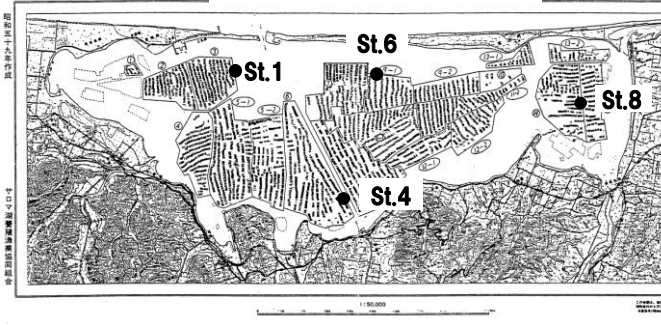


◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ（シュリガイ）ラーバは湖内4地点平均で54個/トン出現し、付着サイズのラーバは前回（6.1個/トン）よりも減少し、0個/トンと出現はありませんでした。



付着物ラーバ連調査地点図



	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	56.6	0.0	18.9	5.7	20.3
150 ~ 160	11.3	0.0	28.3	5.7	11.3
160 ~ 170	14.1	0.0	9.4	0.0	5.9
170 ~ 180	11.3	11.3	9.4	0.0	8.0
180 ~ 190	11.3	5.7	0.0	0.0	4.2
190 ~ 200	5.7	5.7	0.0	0.0	2.8
200 ~ 210	2.8	0.0	0.0	0.0	0.7
210 ~ 220	2.8	0.0	0.0	0.0	0.7
220 ~ 230	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	116.0	22.6	66.0	11.3	54.0
200μ m以上	5.7	0.0	0.0	0.0	1.4
	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
260μ m以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ホヤ類	82.1	806.8	353.9	124.6	341.8

◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類（ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど）のラーバは4地点の平均で前回（346.3個/トン）とほぼ同じ、341.8個/トン出現していました。

ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

